

平成14年12月10日

NHK広島放送局 佐藤隆洋 殿

広島大学医学部総務課長
溝口 陸奥夫
(082-257-5004)

広島大学医学部附属病院新病棟での災害対応訓練について

平素からの御支援に対しまして、心よりお礼申し上げます。
標記のことについては、既に、広島市南消防署予防課から周知されていることと思
いますが、念のため本院から[別紙](#)を送付しますのでよろしく願います。
つきましては、各報道機関への配信方よろしく願います。

[発信枚数;A4版 2枚(本票含む)]

広大病院新病棟で消防訓練を実施

1 目的

平成15年1月より新病棟が利用開始になるのに伴い、消防機関、病院自衛消防隊などが連携した災害対応訓練を行い、災害発生時における被害を最小限にとどめるとともに、防災意識の向上を図ることを目的とします。

2 日時

平成14年12月13日(金) 午後3時～午後3時50分

(少雨決行。荒天時は中止。なお、中止決定は午後1時に行います。)

3 場所

広島市南区霞1丁目2番3号 広島大学医学部附属病院新病棟

4 実施機関

広島大学医学部、広島市消防署

5 実施内容

安芸灘を震源とした震度6弱の地震により、新病棟4階413号室において火災が発生。また、周辺の住宅が倒壊するなどの被害を受け、負傷した多数の住民が病院へ駆け込んでくるという災害を想定し、消火・救助活動や応急手当などを実施します。

6 参加人員等

広島大学附属病院職員 約70名

消防職員 約45名(はしご車・タンク車・救急車など)

7 その他

駐車場は用意しております。新病棟の方までお回りください。

なお、午後2時50分までに新病棟1階玄関前にお集まりください。